

報道関係各位

株式会社 ラック

## 住友商事 / 住商エレ / ラックが 社内セキュリティ監視運用センター (Private SOC) 構築・運用支援サービスを 共同で提供開始

住友商事株式会社 (本社 : 東京都中央区、社長 : 岡 素之、以下住友商事)、住商エレクトロニクス株式会社 (本社 : 東京都千代田区、社長 : 阿部 康行、以下住商エレ)、株式会社ラック (本社 : 東京都港区、社長 : 三輪 信雄、以下ラック) の 3 社はこの度、企業向けに社内セキュリティ監視運用センター (Private SOC) の構築・運用支援サービスを共同で開始することを発表します。

### 1. 背景

昨今相次いでいる内部犯行による情報漏洩事件に対応すべく、企業では、従来の外部からの不正侵入に加え、内部ネットワークの監視・管理体制強化の必要性が急速に高まっています。また、個人情報保護法施行に伴い、セキュリティ対策義務や責任も大きくなっています。

このような中、各種セキュリティ関連製品を提供する住商エレと、情報セキュリティ分野で高度な技術を有するラック、及び各種 IT 関連サービスを取り扱う住友商事の 3 社は、各社の強みを組み合わせ、顧客企業の環境に応じた社内セキュリティ監視運用センター (Private SOC) の構築・運用支援サービスの提供を開始します。今回提供するサービスは、住友商事と住商エレが企画・開発し、ラックの技術協力を得て実現するものです。

### 2. 提供サービス

#### (1) サービス概要

住商エレが提供する米国 ArcSight 社セキュリティマネジメントシステム( 2) を活用して顧客情報等機密情報の使用履歴 (ログ) を全てタイムリーに収集・分析する仕組みを構築し、万一のトラブル発生時の対処方法をラックが助言します。顧客企業のニーズにより、ラック技術者の常駐派遣による監視代行や顧客企業のセキュリティ要員の教育・養成も行います。上記を通じて、顧客企業の環境に応じた最適なセキュリティ監視運用センター (Private SOC) の設計・構築・運用を支援します。

Private SOC は、一部の企業で運用を始めていますが、ファイアウォールをはじめネットワーク機器からのログは各機器専用の管理端末でチェックする必要があり、ログの関連付け及び分析に相当な人手と労力を要しているのが現状です。今回 ArcSight 社の最新システムの採用によりこれらの作業を自動化し大幅な省力化を実現、加えてセキュリティ運用のエキスパートであるラックの助言により、顧客企業が少人数の自社要員で高度セキュリティ運用 (監視、セキュリティパッチ管理、トラブル対応 等) を行えるようになります。

具体的なサービスメニューは以下の通りです。

膨大なログデータの収集と分析を行うための、リアルタイム監視をベースとした Private SOC の設計・構築

ログデータの収集・分析による問題の把握と対処の支援

(リモート、オンサイト)

顧客企業のスキル向上のための要員教育・養成

(2) 提供開始時期

2004年7月下旬

3. 各社の役割

<住商エレ>

最新の米国 ArcSight 社セキュリティマネジメントシステムをはじめ、各種セキュリティ機器及び保守サービスを提供します。

<ラック>

セキュリティに関する最新情報を日々収集・分析・検証し、24時間365日体制で顧客企業のセキュリティ監視運用を支援します。(リモート及びオンサイト対応)

<住友商事>

顧客企業のニーズに合わせた最適なセキュリティ機器・サービスを企画・開発し、提供します。

3社は共同で、それぞれの役割を統合し、顧客企業の環境に応じたセキュリティ監視運用センター(Private SOC)の設計・構築から運用支援までのトータルソリューションを提供します。

1 Private SOC :

Private Security Operation Center の略で、企業が自社内で運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。自社のネットワーク監視による、コンピュータウイルス、ワーム、クラッキング等の不正アクセスや内部情報漏洩等の対策の実施並びに非常事態対応、セキュリティ点検やネットワーク機器へのセキュリティパッチの適用等のセキュリティ運用管理、更にはセキュリティポリシーの運用管理、社員へのセキュリティ教育等、企業内の情報セキュリティに関する運用業務の中核組織となります。

2 ArcSight 社セキュリティマネジメントシステム :

住商エレが提供する米国 ArcSight 社システムは、リアルタイムで様々なネットワーク機器からのログを収集し、事前に定められた分析ルールにより、膨大なログの中から対応をとるべきセキュリティインシデントを自動解析・抽出することが可能なシステムです。国内外の金融機関、製造業、政府系機関、通信事業者をはじめ多くの企業にセキュリティマネジメントの基盤として導入・運用されています。

各社概要

(1) 住友商事株式会社

設立 : 1919年12月24日

資本金 : 1,694億円

従業員 : 4,772名

URL : <http://www.sumitomocorp.co.jp/>

(2) 住商エレクトロニクス株式会社

設立 : 1975年12月23日

資本金 : 70.1億円

従業員 : 853人

URL : <http://www.sse.co.jp/>

(3) 株式会社ラック

設立 : 1986年9月3日

資本金 : 6.31億円

従業員 : 399人

URL : <http://www.lac.co.jp/>

本件に関する問合せ先

- (1) 住友商事株式会社  
通信・産業プロジェクト第一部 福永  
Tel 03-5166-5133  
E-Mail tatsuya.fukunaga@sumitomocorp.co.jp  
ネットワークシステム部 内田  
Tel 03-5166-4654  
E-Mail c.uchida@ie.sumitomocorp.co.jp
- (2) 住商エレクトロニクス株式会社  
ネットワークセキュリティ事業部  
プロダクトマーケティング第二部 石川  
Tel 03-5217-5851  
E-Mail ishikawa.mitsuharu@sse.co.jp
- (3) 株式会社ラック  
SNS 営業本部 第一営業部 可児 (かに)  
Tel 03-5537-2610  
E-Mail yasuyuki.kani@lac.co.jp

以上